

○総務市民委員会【主に企画政策部、総務部、市民生活部】に関する質問

番号	質疑	回答
1	コミュニティバスの利用方法をもっと詳しく知らせて欲しい。	
2	二日市の中心部から新市役所へ行くコミュニティバス、カミーリヤバスがない状況だがどのように考えているか。	これまでも所管の委員会などで質疑を行ってきました。執行部からは、他の公共交通機関とも連携しながら持続可能で安全安心な移動環境の構築を目指していることや1月からのコミュニティバスの運行開始に合わせてカミーリヤバスのダイヤ改正が行われ、カミーリヤや福大筑紫病院などの乗り継ぎ拠点のバス停で乗り換えがしやすいよう設定しているとの説明を受けています。議会としても地域公共交通は最重要課題と認識しているため、引き続き運行状況を確認しながら、ルート・ダイヤ・料金について改善に向けた要望、指摘を行ってまいります。
3	コミュニティバスについて、まだ不便地域は解消されていない等の問題がある。また、カミーリヤバスについては降車場所の制限があることや運行時間が変わったことで不便を感じる。改善されないのか。	
4	御笠自治会バスと同様に各コミュニティにも拡大する考えはあるのか。	執行部は、現行の運行ルートやダイヤ、料金等を基本とし、他の公共交通機関とも連携しながら、持続可能で、安全・安心な移動環境を構築することを目指すとのことなので、議会としても注視していきます。
5	各コミュニティと行政の線引きがわからない。市として(議会)どういうスタンスなのか。	
6	各コミュニティ運営協議会に対する分配金の増額を要望する。	平成28年度に市とコミュニティ協議会がパートナーシップ協定書を結んでおり、市は財政支援、人的支援、物的支援及び情報支援を行うものとしています。また、コミュニティ運営協議会は地域の自主的かつ自律的な活動又は市との協働によって、より安全で安心なまちづくりを目指すものとしています。お互いが対等なパートナーとしてまちづくりを進めています。また現在、第二次地域コミュニティ基本計画を策定中であり、議会としても確認していきます。
7	コミュニティは高齢化が進む中、重要な役割を果たしている。しかし、住民の意識はどうか。進捗計画の見直しを含めて今一度考えなおすべきではないか。	
8	ハザードマップに、自治公民館が避難所として載っているが、コミセンなどができるずっと前から指定されて載っている。今はコミセンが第一避難所となっている。自治公民館によっては危険なところもあるので、地区の要望に合わせて載せたりして徹底してほしい。	執行部からは、避難所の見直し等も含め、各コミュニティの実情にあった新たなハザードマップを現在作成していると報告を受けています。
9	台風・大雨時の公民館への避難を促しているが、現状難しい場所(老朽化・危険な場所)にあるところが多い。(平等寺・萩原)地域主導で(市も含む)現実的なハザードマップを早急に作っていくよう、働きかけてもらいたい。	
10	市役所跡地はどうするのか、中央通りのジャスコ跡地に対してどう思っているか。市役所の移転に伴い、二日市地区の落ち込みをどう考えているか。	
11	市役所跡地、水道局跡地について、今後どのような活用をしていくのか。	市役所跡地、水道局跡地、ジャスコ跡地は、貴重な財産であり、市民に喜ばれる有効な活用方法を市で検討している最中です。
12	旧庁舎跡及び旧水道局跡の処分計画はどうなっているのか。	
13	市駐車場壁面に「差別のない明るいまち筑紫野」と掲示されているが、同和問題対策としての市の予算はどの科目からいくら出されているのか。また、そのお金はどのようなことに使われているのか。	平成30年度の決算では約6300万円ほど支出しており、人件費、老人医療費、住宅管理費など幅広く使われています。

14	市の体力として最大の借入金ほどのくらいか。	実質公債費比率(借入金の返済額などの大きさを指標化したもの)は、早期健全化基準の25%を超えないことが望ましいとされており、本市は4.8%です。
15	平成30年度の不納欠損金が1億5千万円、収入未済額が20億円以上ということだが、このことに対して議会はどのような役割やチェック機能を果たしているのか。	決算審査時に収納課から報告を受け、詳細に審査しています。不能欠損になる前の収入未済の段階で対策をしようということで、催告書の送付、電話催告、ファイナンシャルプランナーによる収納相談等、9つほど取り組みをしています。
16	ふるさと納税の筑紫野市の状況は。	筑紫野市が受けた寄付金は約1億1200万円、謝礼品の発送、運営管理の委託料などに約5100万円支出している状況であり、今後、謝礼品の数を増やしたり農業体験をしていただくなど検討していると報告を受けています。
17	防災について、議会だよりも防災事業があがっている。最近の防災はいろいろな種類がある。筑紫野市は崖崩れと水害の2点しか指摘がなく地震や台風、雨量などに対応できるデータが準備されているか、また災害の種類に応じて避難所の場所が変わらなければならないと思うがそのような整備が事業の中で計画されているのか。	本市で主として想定している災害は地震です。被害想定を約4000人としており備蓄を増やすなどの対応をとるための予算をつけています。避難訓練については、災害の種類により避難のルートが異なることから現在ハザードマップの見直しを行っており、新たなハザードマップが完成したのち市から配付されることとなります。

○文教福祉委員会【主に健康福祉部、教育部】に関する質問

番号	質疑	回答
18	筑紫野市では虐待事件があり法律でも体罰が禁止された。議会で考えていることがあるか。	児童福祉法が改正され、通告義務が課されています。市の担当課にも多くの通報があり職員が対応しています。虐待を把握するため市は警察、児童相談所など関係機関と協力して取り組みを強化し対応しています。議会としても定期的に執行部に報告を求め、協議しています。
19	子どもの虐待の件数と対処は考えているか。	
20	子どもの権利救済制度の利用状況を教えて欲しい。	今年度、権利救済制度の利用が1件あり第3者委員会を設置し対応しています。
21	家庭児童相談事業について、相談室不在の場合が多いように思うとのことだが、どのような状況か。	家庭児童相談員2名で対応していますが、児童虐待の対応、不登校、育児しつけ、発達障害などたくさんの問題対応にあたっています。外に出ることも多く不在になることがあり、議会としても執行部と協議していきます。
22	保育所の無償化といわれているが、現在筑紫野市の保育士の現状(給料などの待遇面)は。市外に出ている人の方が多いのでは。	給料などの待遇面は改善をしていますが、政令市と差がありそちらに流れているところはあります。人材確保に向けての活動は積極的に行っていると報告は受けていますが、今後も議会として注視していきます。
23	待機児童の解消に力を入れてほしい。財政力指数の上位2自治体が、待機児童率のワーストなのは皮肉に感じる。解消に必要な人員の把握と、それに向けた採用を推進してほしい。	待機児童数は平成30年4月1日現在182名、平成31年4月1日現在133名と減少しています。待機児童の1番の原因は保育士不足であり、市は保育士養成大学への定期的な訪問、市内認可保育所を含めた合同就職説明会等を開催し、昨年度は保育士を8名確保したとのことですが、まだまだ足りていない現状です。引き続き、待機児童対策に努めるとの説明を受けていますので、議会として今後も注視していきます。
24	市の待機児童解消について市の取り組みは。議会はどのように把握していますか。	
25	希望しても保育施設に入れない待機児童はいるのか。いるなら人数は。希望者全員が入れるように、どのように努力しているか。	
26	待機児童を減らす工夫について。	

27	竜岩キャンプ場の利用について、素敵な場所なのでもっと利用されたら良いと思うが、イベント貸し出しなどはあっているのか。	一定の団体(子ども会や学校等)への貸し出しは行っています。マルシェ等色々な人が出店するイベントについては、内容が社会教育の目的に沿っているかどうか等により判断されています。
28	全国学力テストの平均値がどうなっているか一般質問されているようだが、学校教育の成果は平均値では分からないであろう。人権を大事にしているならば、個々の児童・生徒をどう分析しているのか。学力の高い生徒、低い生徒がどのように分布しているのか、特に学習が遅れている生徒が少なくなっているのかを導き出しどのような分析がなされ対策がされているのか。	学校教育の成果は、平均値だけでは分析できません。児童生徒の学力のきめ細かな分析のため、本市では無回答率の減少を一人ひとりの学習状況改善の成果指標として全小中学校で取り組んでいるとの報告を受けています。
29	小学校で英語の授業が開始されているが、会話など小学校の先生の大半は指導できないのではないかとと思うので、英語のデジタル教材が必要ではないか。太宰府市では機器を購入して既に整備されている反面、筑紫野市の教育は遅いのではないか。議会ではどう審議しているか。	まだICT化に向けた計画ができていないため、まず計画を作成したうえで進めていくことになると思いますが、整備には予算が必要なこともあるため議会では整備状況を注視しながら委員会などで進捗を確認していきます。
30	学校給食は業者に委託した方が経費は安くなるのではないか。	今までに民間委託を行う話は市でも議会でも出てきたことはありません。子どもたちの食の安全性や食育を考えると、経費を安くすることだけが良いということではないと考えます。
31	食器洗浄機の取替について、修理の検討はなされたのか。公共物すべて修理の検討をしているのか。	食器洗浄機については、修理を行いながら27年間使用し、かなり老朽化したため、部品交換をするコストよりも買い替えということになりました。公共物全般については、維持管理をしていくという方針を持っています。
32	緊急通報システムについて通報できない状態も考えられるが、基本的に通報は本人が行うようになっているのか。できれば異常の感知が可能なシステムになるとよいと思う。	基本的には本人が通報するシステムとなっています。本人が通報しなくても異常の感知ができるシステムを導入してもらうよう、執行部に要請しています。
33	緊急通報システムについて、利用者が伸び悩んでいるようだが、先進的なシステムを導入したり、通報があった際に駆けつける「協力員」が増えるように何か工夫ができないか。	協力員がいないことや携帯電話の普及により利用者が伸び悩んでいます。そのため、協力員やシステムの問題の対策について今後、執行部と協議していきたいと考えます。
34	筑紫野市の小中学校のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの数は増えていますか。不登校の数やその対策はどうしているか。	スクールカウンセラーの増員はありません。スクールソーシャルワーカーも増員はありませんが、平成30年度より週1回から週4日へ勤務日数が増加しています。不登校の数は年々増加し、その要因も多様化、複雑化しており、対応に苦慮していますが、学校だけでなく関係機関や地域と連携した組織的な対応を進めていると報告を受けています。増員については議会からも再三要望していますが、今後も引き続き要望していきます。
35	福祉バスの活用について、自分も乗ってもいいのかわからない。みんなが利用しやすいようアピールをし、利用時間の見直しなども考えてほしい。	ファミリーバスはどなたでも利用できます。利用方法については執行部と意見交換をしています。市民が利用しやすいよう検討していますが、法律を越えることはできないことをご理解いただきたいと思います。
36	市内の歴史遺跡を大切に、筑紫野市歴史博物館の充実を。	市内の文化財はとても大切なものと思っています。所管課も取り組みを進めており、議会としても協力していきます。
37	筑紫小の人数が増加し、若江の自由選択だけでは間に合わない。他の方策はないか。	所管課は筑紫小のピークは約1200人と試算し、それに向かって努力していると聞いています。この課題はこれからも続いていくので、地域の話も聞きながら議会も課題として進めていきます。
38	ファミリープールの歩行訓練について、年配の方は利用しやすいと思うが、終了時間が早いのももう少し時間の延長ができないか。年齢層が決められてしまう。	議会でも同じような意見が出ており、執行部に伝えています。
39	生涯学習センターや7つのコミュニティに子育て広場を設置してほしい。	子育て支援センターや公民館でのサロンはありますが、市内全域で多く子どもが集える場所を要望していきます。
40	学校図書館の本の数が児童数に対して少なく感じる。転勤族で3校目の小学校だが、今までの学校で一番少なく、読書活動に力を入れていない印象である。	本市においては標準冊数の83パーセントの充足率です。100パーセントに近づけるよう、どのように充実させるのか、継続的に要望していきます。

○建設環境委員会【主に建設部、環境経済部】に関する質問

番号	質疑	回答
41	水道の老朽管について、今後補修等の工事は順調に進んでいく見込みか。工事計画を市が策定しているとのことだが、行政の計画に対して議会のチェックポイントは。	有収率とは、配水池から送り出した水量と、漏水や消防活動に使用された水を除いて、水道料金算定の基礎である各ご家庭で使用された水量との比率です。有収率が93.1%とは、水を100トン送ったとして、家庭等で使われて収益となる水量が93.1トンという意味であり、老朽化による管のつなぎ目からの漏水や消防活動、管の維持管理などが多くなると、この数値が低くなります。議会としては老朽管更新工事の報告を受け進捗率も確認しています。
42	有収率の意味を教えてください。	
43	有収率と老朽管工事の関係はということか。	
44	水道事業の民営化は筑紫野市はどうなっているか。	市としては当面民営化の計画はありません。議会としても、民営化は検討していません。
45	水道料金について上下水道一括徴収となっているが、他市と比べて金額は妥当か。	一般的な口径13mmの水道をお使いのご家庭では、上下水道合わせると、近隣では、大野城市と春日市より高いですが、太宰府市、那珂川市よりは安くなっております。
46	水道、下水道料金は他行政より高いようであるがどうなっているのか。	
47	エコセンチュリー21建設施設について、地元監視はもとより市議会として監視体制の確立を。	協定書は議員全員に配布しています。協定書の内容は業者が事業を始めた時に守らなければいけないことが書いてあるので、それを守っていただき、監視を続けていくことが大事です。環境保全是行政の責任で、何かあれば、建設環境委員会で報告を受けることとなっています。議会はしっかりチェックを行い、市民の安全を守って行きますので見守っていただければと思います。
48	エコセンチュリー21建設に伴い、環境汚染(ダイオキシン)の 대기チェックを1年間のうち2回程度お願いしたい。	
49	エコセンチュリー21について、県は水質調査しないと断言しているがする必要があるのではないか。また、協定のダイオキシン数値も高い。議会で勉強してもらって県に進達して欲しい。	
50	山家御笠地区のエコセンチュリーの環境問題について、9年ほど話し合いをしている。今年の7月に協定書を事業者と結んで、いろんな運動については協定書の中で解決した形にはなっているが、事業者にきちんと守っていただけるのか。水質や大気、交通量などを班に分けてチェックをしている。水質ひとつを調べるにしても大変で結構お金がかかるので、市としても少し手助けをしていただきたい。筑紫野市全体の環境問題だと思うし、何十年とかかるものなので、市議会のほうでも協力していただけないか。	
51	JR二日市駅の再開発計画は平成19年度に具体的な話が出て既に10年が経過、駅の西側の市道を含めたロータリーは整備したまま放置されている。1日も早い開発を進めて欲しい。	市としては基本設計委託の予算を計上していますので、議会としても、今後も執行部に状況を確認していきます。
52	JR二日市駅西口の進捗状況はどうなっているか。議会としての方針は。	
53	JR二日市駅西口はいつできるのですか。	

54	宝満川の防災対策はどうなっているのか。宝満川の堆積土砂撤去を県へ強力にかつ早期の実施要請を。	那珂県土整備事務所において、今年度は宝満川の阿志岐小学校付近を浚渫する計画になっており、1月から着手する予定で進められています。
55	宝満川の防災対策について(馬市・西小田)	河川水害については全国的な問題であるので、議会としても注視していきます。
56	道路の維持管理の実情について。筑紫野郵便局から高雄交差点へ抜ける道がでこぼこで、穴が開いている箇所もある。維持管理課へ相談したが、予算がないから対応できないと言われた。	議会としては、執行部が現地を確認し現状把握していることを確認しています。
57	どのような理由で山神ダム上流域廃棄物対策特別委員会を廃止したのか。	全て解決されたわけではありませんが、一定の方向性が出されたと考えており、「県が責任をもって対応し、場内に残っている廃棄物の撤去、水質のモニタリング調査を継続して行っていく」という県からの回答があり、今後は建設環境委員会の中で執行部から報告等を受ける形で注視していきます。
58	空家対策の今後について	市では筑紫野市空家等対策計画を策定し、自治会やコミュニティと協力しながら市内の空家対策を行うようにしています。また、相談体制の充実を図るため、市と福岡県宅地建物取引業協会と協定を締結し、空家所有者等がより専門的な相談をできる無料相談窓口を整備しています。
59	市街化調整区域の既存集落の過疎化、耕作放棄地の問題に関して、福岡市は条件付きで市街化調整区域の規制緩和を行い若い世代の住民を呼び込む政策を行っているが筑紫野市においても何か行ってみてはどうか。	様々な規制がある中で、市全体として調和のとれた土地利用ができるよう都市計画マスタープラン等の見直しが行われてきましたが、今後も調査研究していきます。
60	美しが丘北1丁目交差点から西鉄筑紫駅はいつ開通するのか。令和4年上期と聞いているが、もっとスピードをあげて開通してほしい。	当該箇所につきましては、建設環境委員会で随時報告を受けており、今後も注視していきます。

○第六次筑紫野市総合計画審査特別委員会【第六次筑紫野市総合計画】に関する質問

番号	質疑	回答
61	第六次総合計画のパブリックコメントがあったが、大きな項目がなく、その下の事務事業がなくよく分からない。議会でしっかり議論してほしい。	議会基本条例第17条において、総合計画の基本構想・基本計画の策定及び改定に関する事項を議決事項としています。12月議会で第六次筑紫野市総合計画審査特別委員会を設置しましたので、その中で議案を審査していきます。
62	第六次総合計画が動き出すが、事務事業についてスピード上げる努力を願いたい。	
63	第六次総合計画への思いは。	

○議会運営委員会【円滑な議会運営】に関する質問

番号	質疑	回答
64	議会だよりの説明で歳入、歳出のグラフがあるが、議会として歳入を増やす方策、歳出を減らす方策を検討されているのか。政策提言を積極的にすべきでは。	予算編成は執行部の権限で行っているため、今回のご意見は、議会としてもさらに議論していきます。

65	ここ1年で政策提案された案件はあるか。	昨年、総務市民委員会で議案の修正を行いました。この他にも以前駐輪場の条例を修正したケースもあります。議会提出の議案については、平成25年に議会基本条例の制定を行ないました。
66	議会として執行部提出以外の議案を提出した例はあるか。また、修正をした例はあるか。	
67	ここ1年で議案を否決したあるいは修正したことがあるか。	

○議会改革推進会議【議会報告会や議会改革】に関する質問

番号	質疑	回答
68	議会のインターネット中継に関し、パソコンでもスマートフォンでも見られるようにしてはどうか。	インターネット議会中継は令和2年1月から新たな方式で配信される予定であり、これまでのパソコンに加えて、スマートフォンなどでも視聴できるようになります。
69	市議会の中継は本会議のみだが、他の会議は中継しないのか。	委員会等の会議中継については、庁舎移転に際して議会内でも検討しましたが、費用などを勘案し中継しないこととしました。今後、中継を開始することとなった際に柔軟に対応できるよう、各委員会室の天井に配管工事を行っています。
70	市議会の傍聴について詳しい資料の配付はできないか。	傍聴の際に議員と同じ資料を配付し、終了後は回収しています。
71	常任委員会の議事録をホームページで公開してほしい。	現在検討中です。この課題以外にもいろいろな改革を行っていく予定なので、優先順位をつけて1つずつ解決していきます。
72	選挙権が18歳からとなり、今後若年層の投票率を上げていくためにも18歳になる前の子ども達への取り組みとして、身近な市議会を通して何かしら教育を行っていくよう心がけてほしい。	選挙以外にも、全般的に教育委員会と協議を行いながら、周知を行えるようにしたいと思います。また、議会見学会をとおして市議会の活動を知ってもらった経緯はありますが、今後は高校生、大学生との意見交換を行うことも検討しています。

○広報委員会【議会だよりや広報広聴活動】に関する質問

番号	質疑	回答
73	決算関係で市民目線で点検してもらえると期待していたが感じられなかった。決算というなら、予算との比較、前年との比較が必要だと思う。監査からの意見書はどのような内容があったのか。議会だより2ページの円グラフ、これは市の広報にも載っていないが議会で載せた理由は。	決算については、予算との比較、前年との比較、監査意見書の内容などを参照し審査をしています。議会だよりの中できり分けやすいものになるよう引き続き検討していきます。
74	つくしちゃんの家計簿がざっくりばらん過ぎると感じる。経常収支など詳細な中身が見えない。	つくしちゃんの家計簿は、市の決算を少しでも身近に感じてほしいということで、詳細な項目までは表示していません。頂いたご意見については今後の参考とさせていただきます。
75	財力指数等の計算式は。	基準財政収入額をもとに算定され、また過去3カ年の数値を比較したもので、説明するのが難しいですが、このようなご意見をもらったので、次回以降の記載方法など広報委員会で検討したいと思います。

76	財政力指数や経常収支比率の計算式を、議会広報を用いて分かりやすく説明してほしい。改善したというが、市債が収入に含まれていることで、健全であるとはいえないのでは。	広報委員会で、いかに分かりやすく皆さんにお伝えするか工夫をしているので、このようなご意見は今後の参考とさせていただきます。
77	決算のグラフの中で、全体のパーセントは出ているが、前年度との増減の比率を付け加えてほしい。	
78	資料等の年号表記について、令和2年を令和2(2020)年というふうに西暦も加えて欲しい。	元号が変わりましたし、確かに分かりにくいと感じますので、出来るだけ分かりやすい表記となるよう工夫したいと思います。
79	小・中・高校生を対象として個人で学習塾を行っているが、今年は、中学生の議会見学会がなく、教え子が残念がっていた。前回参加出来ず、次は参加したいと楽しみにしていたが、なぜか。	開催する予定でしたが、今年度は学校行事との調整が出来なかったことで開催できませんでした。
80	夏休みの議会見学会はなぜ中止されたのですか。	